

令和元年度観測施設災害復旧業務（フチジリ沢）
に関する公募型プロポーザル募集要領

令和 2 年 2 月 2 5 日

発注者 神奈川県自然環境保全センター
所長 小林 学

1 業務の名称

令和元年度観測施設災害復旧業務（フチジリ沢）

2 業務の概要

(1)業務内容

- ①水文観測施設復旧にかかる現地調査・検討
 - ②水文観測施設の復旧
 - ③水生生物への台風影響の把握と今後の調査計画検討
- ※詳細は、特記仕様書（別紙 1）のとおり

(2)業務場所

南足柄市荏野（フチジリ沢試験流域）

(3)契約期間

契約締結の日から令和 2 年 3 月 31 日

(4)上限額

9,900,000 円（消費税及び地方消費税を含みます。）

3 参加資格

本プロポーザルの参加資格は、業務提案書の提出期限から契約締結までの全期間にわたって、次の各号に掲げる要件を満たしていることとします。

- (1) 神奈川県内に本社、支店または営業所を有すること。
- (2) 神奈川県入札参加資格者名簿（コンサル）に登録がなされていること。
- (3) 管理技術者又は照査技術者に、技術士（河川、砂防及び海岸・海洋、または、建設環境）の資格を有し技術士法に基づく登録を行っている者を配置できること。
- (4) 常時観測システムを設置し水文観測を行った業務実績があること。
- (5) 河川や溪流における流量観測、水生生物調査に関する類似業務の実績があること。
- (6) 本業務を円滑に遂行できる安定的かつ健全な財政能力を有すること。
- (7) 神奈川県が措置する指名停止期間中の者でないこと。
- (8) 神奈川県建設工事暴力団対策協議会設置要綱に基づく指名除外期間中の者でないこと。
- (9) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当するものでないこと。

(10) 過去 2 年以内に銀行取引停止処分を受けている者でないこと。

4 スケジュール

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| (1) 現場説明 | 令和 2 年 2 月 2 8 日 (金) |
| (2) 質問書の受付 | 令和 2 年 3 月 4 日 (水) 17 時まで (必着) |
| (3) 質問に対する回答 | 令和 2 年 3 月 9 日 (月) |
| (4) 提案書の受付 | 令和 2 年 3 月 1 1 日 (火) 17 時まで (必着) |
| (5) 結果通知 | 令和 2 年 3 月 2 3 日 (月) 発送 |

5 参加方法

(1) 現場説明

プロポーザルに参加をする場合は、必ず現場説明に出席してください。

当日準備の都合上、27 日 (木) 17 時までに自然環境保全センター研究連携課あて、
ファクシミリにより現場説明参加の旨をご連絡ください。

日時 令和 2 年 2 月 28 日 (金) 午前 11 時～12 時

場所 自然環境保全センター 本館 ワーキングルーム

(2) 質問書 (任意様式) の受付及び回答

2 月 2 8 日の現場説明終了後から 3 月 4 日の 17 時まで受け付けます。様式のタイトルを「質問書」とし、連絡先、質問事項を記載して自然環境保全センター研究連携課あてファクシミリにより提出してください。なお、未到着等の事故を防ぐため、ファクシミリ送信後、電話等で送付の旨をお伝えください。ファクシミリ以外での質問については回答できませんのでご注意ください。

質問書の回答を集約して、令和 2 年 3 月 9 日に県ホームページで公開します。

(3) 提案書の提出

「業務提案書作成要領」(別紙 3) に基づき提案書を作成して提出してください。
提出期日後の提案書の変更は認めません。

令和 2 年 3 月 1 1 日 (水) 17 時まで (必着)

提出書類及び提出部数

業務提案書一式、見積書

提出部数 4 部(一部を正本とし、残りは複写で可)

提出方法 自然環境保全センター研究連携課あてに持参又は郵送

本プロポーザルの参加及び提出された提案書に関する問い合わせ先 (3 月 9 日から 3 月 2 3 日の間の連絡先) を明記ください。

6 選考方法

(1) 審査方法

審議会において提案書の内容に基づいて審査した結果をもとに選定します。

(2) 評価項目と評価基準

審査事項	審査の視点	配点
溪流の台風影響の把握と水文観測施設の測定地点再選定	現地調査や測定地点再設定の着眼点や調査方法 (実施内容、方法が具体的に示されていること)	30
水生生物への台風影響の把握と今後の調査計画検討	河床かく乱による水生生物への影響や回復過程の把握にかかる調査の着眼点や調査内容 (現地調査の調査方法、時期等が具体的に示されていること)	30
業務体制・業務実績	協力機関も含む全体の業務実施体制 担当者の配置状況、担当者の業務経験 過去の業務実績 (近年の類似業務の実績)	30
概算見積額	上限額との比較 提案内容に対する見積額	10

(3) 参加が無効となる場合

提案書が以下の項目に該当する場合には、参加を無効とする場合があります。

- ① 提出期限、提出先及び提出方法が適合しないもの
- ② 虚偽の内容が記載されているもの

(4) 審査結果の通知

結果通知を郵送します。

(5) 契約手続き

- ・選定された提案者と、随意契約により本業務委託の手続きを行います。
- ・選定された提案者は、発注者と別途協議を行った上で見積書を提出し、見積額が予定価格内であった場合に、契約締結となります。
- ・選定された提案者との協議が整わない場合や、見積額が予定価格を超えていた場合には、提案次点者と同様の契約手続きを行います。
- ・審査の結果、提案内容の不備等により選定者がなかった場合、提案内容の再検討を行ったうえで契約手続きを行います。

7 その他留意事項

- (1) 参加に必要な経費は、参加者の負担とします。
- (2) 提出された書類は返却いたしません。

8. 問い合わせ先

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢 657

神奈川県自然環境保全センター研究企画部研究連携課 担当 内山佳美

TEL 046-248-0321 (研究連携課代表)

FAX 046-247-7545